

週刊文春

8月4日号 定価350円



最大の特徴。甘さもミルク感もたっぷりなので、疲れているときにおすすです」(久須美さん)

第五位はレトロなラムネのイラストと縦長カップがひと際目に付く「フロスティラムネソーダ味 パニラ玉入り」(赤城乳業)。「爽やかなラムネ味のカキ氷。フロート風に入ったパニラアイスの玉が箸休めになるので、量が多いが無理なく食べられる」(久須美さん)

「同社のヒット商品『ガリ君』」

「ガリ君」を思わせる爽快感が味わえます。懐かしいラムネ風味。カップ入りなのでゆっくりと食べやすいのも高評価のポイントです」(河森さん)

第六位はフロートタイプのカップアイス「氷 宇治金時」(明治グループ 東京明販)。「抹茶カキ氷の中にパニラアイスと餡が入っている。抹茶の苦みとパニラアイスの、餡の甘味がほどよくマッチ。甘さ控えめで大人向け」(久須美さん)

第七位は抹茶とあずきの味わいと練乳のおいしさを最後の一口まで楽しめる「とろりれん乳三昧 宇治金時」(ロッテ)。「六本入りのお徳用箱入りアイス。とろりとした練乳と、ほくほくのあずき、ほろ苦い抹茶のバランスは見事。宇治金時を忠実に再現して、甘すぎないので大人も好きな味わい」(河森さん)

第八位は鹿児島県など九州で古くから親しまれているカキ氷、白くまをカッ

1位 ガリガリ君 梨 (赤城乳業)	通常の商品より細かい氷を多く使用することで、梨のシャリシャリとした食感とみずみずしさを表現。ガリガリ君の季節限定商品のなかでも高い人気を誇る。63円(113ml)。
2位 サクレ レモン (フタバ食品)	スプーンの通りが良いサクサクのカキ氷の上に、スライスレモンが1枚のせられているのが特徴。レモンの酸味により、さわやかな香りのおいしさが楽しめる。105円(200ml)。
3位 北海道あずき (森永乳業)	口どけが良い練乳味の微細氷の上にパニラアイスをのせ、さらにあずき粒をぜいたくにのせたカップアイス。ゴージャスで本格的な味わいの和風のカキ氷だ。158円(210ml)。
4位 森永 れん乳氷 (森永乳業)	練乳味のみぞれの上に、さらに練乳を充填したカップアイス。暑い夏にぴったりの清涼感と練乳独特の濃厚なコクと甘さを同時に楽しむことができる一品。105円(180ml)。
5位 フロスティ ラムネソーダ味 パニラ玉入り (赤城乳業)	爽やかなラムネ味のカキ氷のなかに、パニラアイスの玉がフロート風に入っているのが特徴。レトロなラムネのイラストと縦長カップのデザインも印象的だ。126円(190ml)。
6位 氷 宇治金時 (明治グループ 東京明販)	抹茶カキ氷の中にパニラアイスと餡が入っているフロートタイプのカップアイス。抹茶の苦みとパニラアイス、餡のバランスが良く、食べ飽きないおいしさ。105円(150ml)。
7位 とろりれん乳三昧 宇治金時 (ロッテ)	たっぷり使った練乳のおいしさを最後の一口まで楽しめるカキ氷バー。抹茶とあずきで忠実に再現した宇治金時の味わいをファミリーサイズで楽しめる。315円(65ml×6本)。
8位 九州名物 白熊 (丸永製菓)	トロピカルなフルーツとあずきをたっぷりのせた九州名物のカキ氷、白くまをカップにした一品。みかんとあずきの粒ののったみぞれはボリュームも満点だ。105円(145ml)。
9位 みぞれバー (森永製菓)	99年まで発売され、小学生に人気だった商品がグレープフルーツ果汁100%になって復活。ジュシーで自然なおいさとザクザクとしたみぞれの食感が楽しい。126円(100ml)。
10位 やわらか赤城しぐれ 練乳あずき (赤城乳業)	「練乳味の氷の粒が微細でパニラアイスと一緒に食べてもスッと溶けるほど口当たりがなめらか。しっかりと小豆の粒ののった豪華なカキ氷」(三井さん)。105円(150ml)。

調査方法 食品に詳しい選者におすすのカキ氷系アイスを選出してもらい編集部で集計。選者は河森理恵さん(フードライター)、久須美雅士さん(All About「コンビニグルメ」ガイド)、三井愛さん(ジャパン・フードコーディネーター・スクール講師) ※五十音順

第九位はかつて小学生に大人気だったアイスを期間限定でリバイバルした「みぞれバー」(森永製菓)。「九九年まで発売されていたヒット商品が、なんと十二年ぶりに復活しました。グレープフルーツ果汁100%だけあって、酸味がさわやかで、みずみずしい。中身のみぞれ氷の食感も、固すぎずちょうどいいですね」(河森さん)

第十位は表の通り。暑い夏を乗り切るために、熱中症対策に、さてあなたならどれを選ぶ?

今週のBEST10

This Week Ranking

連載 第150回

ガリガリ君 梨



おすすのカキ氷系アイス

普段は高級アイスクリームに押され気味で、ちょっと影の薄いカキ氷系アイスだけれど、猛暑の夏には大人気。子どもの頃、夏休みに食べた懐かしい味を楽しんで、暑さなんて吹き飛ばせ!

構成 大平明 イラストレーション 渡辺鉄平



サクレ レモン

北海道あずき



おいしい!

十二年ぶりに復活した人気のみぞれバーもランクイン

この暑さを一瞬でも忘れさせてくれるのがカキ氷。ただカキ氷を扱う店が、そうあちこちにあるわけではなく、家で作るのも結構たいへん。そこで今回はコンビニやスーパーで手軽に買えるカキ氷系アイスバー&カップのベストテンをお届けする。

第一位は昨夏の発売時、一時品薄になるほどの売れ行きを見せた人気シリーズの季節限定商品「ガリガリ君 梨」(赤城乳業)。各選者とも、高いレベルで表現された梨のフレーバーと食感を評価。

「通常よりも細かい氷の粒を多く使うことで梨のみずみずしさを表現している。口どけがよくフルーティ。そのうえ、安価なので子供から大人まで楽しめる夏の定番」(ジャパン・フードコーディネーター・スクール講師・三井愛さん)

「梨の風味がしっかりと出ていてジュシー。さっぱりしているのに甘みもあり、もう一度、食べたくなる味」(フードライター・河森理恵さん)

「梨果汁を使っているのでも、まるで本物の梨を食べているよう」(A-1 Aboro「コンビニグルメ」ガイド・久須美雅士さん)

第二位は会社創立六十五周年を記念し、キャンペーンを実施しているフタバ食品の「サクレ レモン」。選評には、味のバランスの良さを挙げる意見が並んだ。「スライスレモンが氷の上に一枚のっかっているのが特徴。レモン味だが酸味よりも甘味が強く食べやすい」(久須美さん)

「レモン味のカキ氷の上ののったスライスレモンの酸味とカキ氷の甘さとのバランスがよく爽やか。他のカキ氷カップに比べてボリュームもあっていいですね」(三井さん)

「レモン味のアイスの王道。酸味がキリッと効いて、後味が非常にさっぱりしている。スライスレモン入りなのもうれしく、かじりながら食べると、より清涼感が味わえる」(河森さん)

第三位はあずき粒をぜいたくに使った本格的な和風カキ氷「北海道あずき」(森永乳業)。「あずきとパニラアイスがのっている豪華な一品。あずきも練乳入りカキ氷も、ほど良い甘さで食べやすい」(久須美さん)

「練乳味の氷の粒は細かいので口どけが良い。あずきはあるではなく粒がしっかりと残っているのも良い」(三井さん)

第四位は練乳独特のコクや甘さと水の清涼感を同時に楽しめる「森永 れん乳氷」(森永乳業)。「二個丸ごと練乳味なので、練乳好きにはたまらない。シャリシャリとした練乳風味の水アイスの中に、さらにトロツとした練乳が隠れていて、濃厚な味わい」(河森さん)

「練乳味のみぞれアイスの中に練乳が入っているのが

倉野憲比古
吸血鬼の棲む館の
惨劇!
新興宗教・神霊・霊血の
総本部教会でくり返される
自絶の連鎖。だが
●定価1800円(税込)

墓地裏の家

文藝春秋 〒102-8008 東京都千代田区紀尾井町3-23
Tel.03-3265-1211(代)